社会福祉法人
長崎市手をつなぐ育成会

第170号
2024年5月発行

# あじさい170号

## 6月に育成会総会があります！

もくじ

●「総会を考える」
●育成会 ing
定期総会のご案内
●啓発活動報告
年金学習会・よかよか隊
●参加者募集
県育成会総会・障害者芸術祭
●きらり「スポーツを楽しもう」
●お知らせ

6月29日(土)に令和6年度の育成会定期総会を予定しています。コロナ禍で中止した年もありましたが、令和4年よりまた再開しました。しかし感染予防対策として、今年も含めここ3年は会員のみの参加で実施し、本人、職員、来賓も参加していた賑やかなコロナ前の総会とは違ったスタイルになっています。このままがいいのか、以前のスタイルがいいのか、みなさんはどちらでしょうか？

2ページ、3ページに関連記事

## 総会プレイバック

平成 27 年：本人、職員も参加し賑やかな総会でした

平成 30 年：自分の事業所のいいところを発表しました

平成 29 年：本人4名が「私のチャレンジ」を発表しました

令和1年：ホーム入居者の4名が今の思いを発表しました

よかよか隊が活動を開始して7年目に入り、初めて市役所の福祉部より依頼をいただき出動しました。何かとお世話になる障害福祉課のみなさんに、障害について知っていただきたいという思いでお話してきました。

4ページに関連記事

## よかよか隊市役所へ出動！

# 今　総会のあり方を考える

理事長　　谷　美絵

私は昭和の終わりごろ長崎市育成会に入会し、すぐに事務局の手伝いをするようになって総会を開催する仕事に携わってきました。これまでに色々な形の総会がありましたが、令和に入り、コロナ感染症の大流行から、世の中は一気に流れを変えてしまいました。人々が外出を控えるような状況が続き、2年間定期総会も開催できませんでした。令和 4 年度に 3 年ぶりに定期総会を開催し、会員さんだけの出席でお隣の方とお話をしないですむように映画上映(「僕とオトウト」ドキュメンターリー映画)を実施しました。そして、昨年度はやっとコロナも 5 類となり、全育連から又村常務理事に来ていただき「親なきあと」に関するお話を聴く機会を設けました。折角の又村さんのお話でしたので、会員さんだけでなく希望者には多く参加を募った会となり、集合型で皆さんと集まるのはいいなと感じたことでした。

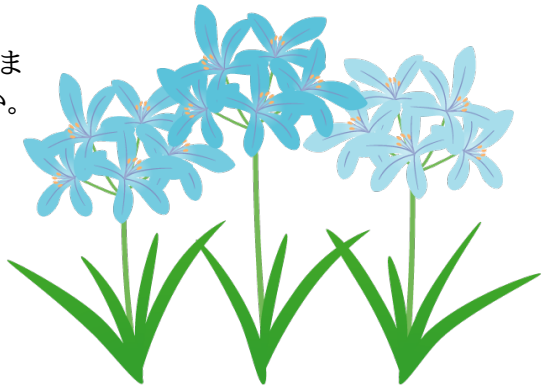
コロナ前の総会は来賓をお呼びして、本人さんたちも職員たちも出席する賑やかな総会でした。平成 15 年頃に当時の山内理事長のお声がかりで、「総会在り方検討委員会」を開催し、社会福祉法人である育成会の総会のあり方を話し合い、「皆さんが集まりやすい場所と時期を考える」、「育成会のことを理解してもらうためにも来賓セレモニーは大切に」、「会員への情報提供ということで会報は必ず全会員さんへ配布する」ということを決めました。それともう一つ、本人さんたちの参加については『私たちのことは私たち抜きで決めないで』という本人宣言文の意思を尊重し、本人さんの参加も進めてきました。また、本人さんたちのための会報も別途作成し配布しました。

昨今、「総会は会員だけの参加でいい」という皆様からのお声も聞こえてきて、ご意見として受け止めています。また、会報誌配布の必要性も課題化され、昨年は総会参加者と希望者のみに配布としました。コロナの影響もあり変わってしまった部分もありますが、一方でこれまでの総会の形をつないでいく責任も考えています。昨年度総会では叶わなかった来賓招聘と本人参加については「新年親子の集い」で市長さんや議長さんにも来ていただき、本人さんたちも会場に参加することができ、少し安心しました。しかし、育成会の活動を知ってもらうために外部とのつながりを考えると、総会への来賓の招聘はやはり必要な部分もあるように感じますし、本人さんたちの参加も大切に思います。

ところで、総会在り方検討委員会以降、長崎市育成会の総会については「報告の場」「情報公開の場」「研修の場」として位置づけ様々な工夫をしてきました。最初の検討委員会当時、山内理事長が「社会福祉法人育成会には総会というのではなく、大会形式の会ができたらいいね」と言われていました。現在の総会の形はそのようになっているようです。(注:育成会の県大会や九州大会では、育成会の動きの報告や中央情勢報告、また、会員向けの研修やシンポジウムなどがあります。)

時代と共に変わらなくてはいけないもの、でも変わってはいけないものもあるように思いますので、これからの総会のあり方を次年度に向けて考えていきたいと思います。内容はもちろんですがあり方について皆さんのご意見をお寄せいただき、今後育成会総会はどうあるべきか、考えを深めていけたらと思いますので、ぜひ総会時のアンケートにご協力いただきご意見をお聞かせください。

令和の時代になり、社会も大きく変わり福祉も変わってきています。ICT 化も進み、AI などが福祉にも係わってくるのでしょうか。ただ、障害のある方たちの人権尊重については、ある意味制度としてもはっきり形になってきており、私たちも大切なものを見失わないよう努めていきたいものだと考えています。



総会は会員あってのものです。より多くの皆様がお越しくださいますよう、心よりお願い申し上げます。

<育成会 ing>

# 令和6年度定期総会が開催されます

例年長崎市手をつなぐ育成会の定期総会は、「会員への情報提供の場」「研修の場」「報告の場」という３つのコンセプトで開催しております。昨年は事業報告の後、全国手をつなぐ育成会連合会常務理事兼事務局長の又村あおい氏をお招きし『親なきあとは「親ある」うちから～親が知っておくべきこと備えておくべきこと～』というテーマでご講演いただき、参加された皆さんからは大変好評でした。今年の総会では今年度より本格始動した長崎市障害者基幹センター神林所長と育成会の相談支援事業所いんくる松下所長に来ていただき「親なきあとのリアル」と題しお話しいただきます。会員さんから「育成会がどうにかしてくれる」という声も聞きますが、育成会や支援者がすべてのことをできるわけではありません。支援者ができること、できないこととは何でしょうか？お二人にこれまでのたくさんの相談事例から見えてくる親なきあとの課題や家族に知っておいてほしいこと、準備しておくべきことについて、事例を交えながらお聞きしたいと思います。

令和6年度定期総会

と　き：令和6年6月29日(土)13：00～15:00

ところ：浦上駅前ふれあいセンター3F 第1研修室

（岩川町7番1号　℡095-843-1050）

・理事長あいさつ

・事業報告

・研修会『親なきあとのリアル～相談支援の立場から～』

長崎市障害者基幹支援センター所長　神林多美子氏

相談支援事業いんくる所長　松下あい紀氏

人数把握のため、参加希望の方はお申し込みをお願いします。

お申し込みは啓発事業部へ
お電話、FAX、メールで
お申し込みください。
TEL 095-845-5677
FAX 095-841-9778

今年度は会場の定員を考慮し、育成会会員を対象とさせていただきますが、席に余裕がある場合は会員以外の方も受け付けますのでお問合せ下さい。みなさまお誘いあわせの上ご参加ください。

# 会費納入のお願い

●口座振替にしていただいている方は、令和6年度の育成会会費8000円を6月12日(水)に振り替えさせていただきますのでご準備をお願いいたします。

●育成会事業所をご利用の方で、利用料を口座振り替えにされている方は昨年同様5月の利用料と合算して6月に振り替えさせていただきます。
また、利用料を振り込みされている方は合算して振り込んでいただくことも可能です。

●上記以外の方は
『十八親和銀行　浦上駅前支店　普通預金　口座番号1248638』へ振り込みをお願いします。

なお、会誌「手をつなぐ」を購読されている方は購読料3900円(郵送の方は4200円)も併せて納入をお願いします。

# 育成会の年金学習会

20 歳を前にわが子の年金申請に戸惑ったご家庭は多いと思いますが、障害基礎年金について知りたいという学齢期の子を持つ保護者の声に応えて全国手をつなぐ育成会連合会が DVD「教えて！障害基礎年金」を作成しました。成人前の本人や保護者に向けた内容で、筑波大学の大村先生による詳しい障害基礎年金の解説と、全育連の又村常務理事が進行して社会労務士で親なきあと相談室を主宰されている渡部伸氏に年金申請時の大事なポイントや手順をＱ＆Ａ形式でお話しいただく 2 本立ての内容となります。全国育成会連合会からこの DVD を使った「障害基礎年金学習会」の提案があり、市内の特別支援学校に案内したところ長崎県立鶴南特別支援学校より依頼があり、保護者向けに学習会を実施させていただきました。1 時間程度の DVD 視聴の後、実際の手続きの流れの説明および既に障害年金の申請を行った先輩としての体験談を聞いてもらいました。参加された皆さんはメモを取りながら真剣にお聞きいただき、「分かりやすかった」「まだ先だと思っていたけれど準備できることがあると分かった」と好評でした。障害のある人にとっての所得保障といえる障害基礎年金に対する意識をより強く持っていただいたように感じました。

ＤＶＤの締めくくりに全育連として①知的障害は精神障害と同じ一類型ではなく、固定的な障害としての位置づけを②固定的な障害として、再認定（更新）をなくして永久認定の方向へ③年金が所得保障と位置付け生活の礎であることを明確に④金額を生活保護の水準に！という４点の要望を上げているという説明もあり、全育連が知的障害のある人のために動いていることも知ることができました。

# よかよか隊　市役所へ！

市役所の中でも福祉部障害福祉課は、私たち知的障害のある子を持つ親が特にお世話になる課です。今回初めて福祉部よりご依頼をいただき、4 月 23 日に「令和 6 年度長崎市福祉部転入職員研修」に出動しました。この研修は職員が障害者について認識を深めることで、今後の業務に役立ててもらうことを目的に開催され、福祉部職員と選挙管理委員会職員 25 名の方々に、4 つのプログラムを 1 時間に渡り体験していただきました。ゲナ語でのやり取りでは、「分からないと悲しい」「伝わらないともどかしくてイライラする」など、知的障害のある人たちが日々伝わらない、分からないということでストレスを感じていることや、「あっち」「ちょっと」など抽象的な表現は理解しにくいこと、「ゆっくりいいよ」など肯定的な声掛けでスムーズに行動しやすくなるなどをお伝えしました。障害のある人と直接接することの多い福祉部のみなさんに、少しでもご理解いただき、寄り添ったサポートをしていただけることを願いながら市役所を後にしました。

# きらりスポーツしよう！

## 5月のスマイルくらぶより

障害のある人にとってスポーツをする機会は、障害のない人に比べてあまり多くないかもしれません。スペシャルオリンピックスなどのスポーツプログラムに参加したり、ダンスなどのサークルに参加したり、ヘルパーさんとジムに出かけたりする方もおられますが、本人がスポーツが好きではない、親も運動に付き合ってあげられないなどの理由で運動に縁がない生活になってしまう方もいらっしゃるでしょう。自分で自分の健康を守ることが難しい知的障害のある人たちに、育成会でもっとスポーツをする機会を作ってほしいという声は会員アンケートにも毎回寄せられる要望の一つです。

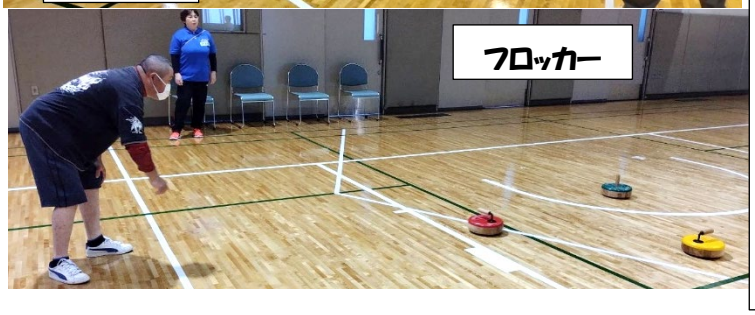
そこで、育成会の余暇活動「スマイルくらぶ」では不定期ではありますがスポーツの活動を提供しています。5 月の連休には「風船バレー」「障害者スポーツを楽しもう」の 2 つを実施しました。それぞれ風船バレー協会、障害者スポーツ協会の方に指導をお願いして活動を盛り上げていただき、たくさんの方が参加して賑やかに活動することができました。その様子をご紹介します。

風船バレー

5/3 は「風船バレー」を実施しました。風船バレーは全員が 1 回は風船に触れるというルールがあるので、誰もが参加しなければならず、チームとして一体感のある競技です。ボールと違いゆっくり動く風船ならではの動きも運動が苦手な人でも参加しやすいのではないでしょうか。

風船バレーは 15 名の参加者と支援者が 3 つのチームに分かれ、楽しみました。誰が打つのか分かりやすいように、チームメイトや支援者が「○○さん！」と声をかけ合いながら、チームで協力してプレーしていました。

ボッチャ



フロッカー

5/6 は障害者スポーツの「ボッチャ」と「フロッカー」という競技を楽しみました。ボッチャは育成会の事業所でも取り組んでいるところも多く、なじみがあります。フロッカーは床の上でするカーリングのような競技です、障害者スポーツ協会で道具も貸し出していただけます。協会の方に教えてもらいながら 23 名の参加者と支援者で 3 人のチームを作り、2 つの競技に挑戦しました。連休最後の日、勝っても負けても体を動かし充実した 1 日になったようです。

# 参加者募集！
# 県育成会定期総会意見交換会

長崎県手をつなぐ育成会の令和６年度定期総会が開催されます。現在県育成会の総会は社員のみの参加となっておりますが、社員以外の方もオブザーバーとしての参加は可能です。また議事終了後の意見交換会は各地域の育成会会員であればどなたでも参加できます。
昨年の「ながさき育成会フォーラム」での『どうする？育成会』というテーマで話し合われた内容を活用し、育成会活動の活性化やこれからの育成会を考える意見交換会となります。

日時：令和6年6月15日(土)14:00～16:00
場所：出島メッセ長崎1階105会議室

お申し込みは長崎市手をつなぐ育成会啓発事業部へ
TEL：０９５-８４５-５６７７　FAX：０９５-８４１-９７７８
Mail：timecare@nagasakishi-ikuseikai.jp

# 第24回長崎県障害者芸術祭

障害者の文化・芸術活動の振興、社会参加の促進を図り、障害者福祉に対する県民の理解を広げることを目的に毎年開催されている長崎県障害者芸術祭が、今年度は対馬市で開催されます。

日時：令和6年12月8日(日)13:00～16:00
場所：対馬市交流センター

募集内容

●合唱参加者
対象：障がい者とその家族・支援者または一緒に歌ってみたい方
参加条件：以下の事前練習会に参加できること
練習会：７月から月２回のペースで地区ごとに開催
合同練習会：10～11 月に対馬市にて開催、前日 12/7、当日 12/8

●器楽演奏、歌、ダンスなど障がいのある方を含むグループで行うもの（時間１０分）
対象：県内で活動する障がいのある方を含むグループ（施設・団体）
参加条件：前日のリハーサルに参加できること

お申し込み、お問い合わせは６/１４（金）までに長崎県障害者社会参加推進センターへ
TEL：０９５-８４２-８１７８　FAX：０９５-８４９-４７０３
Mail：hdcps-suishin@mbn.nifty.com

# 使ってみませんか？
# ケアホーム陽香里のショートステイ

育成会定例会でもよく話題に上る短期入所。「親なきあと」の話題になると、「先ずは家以外での生活を体験させよう」というお話をよく聞きます。中には短期入所（ショートステイ）の受給量は持ってはいるけれど一度も利用したことがない方もいらっしゃるようです。短期入所のサービスは、主に家族の急な用事や入院などで障害のある子の世話をする人がいない緊急時の受け入れ場所として、そして親のレスパイト（休憩）として使われているサービスですが、家以外での生活を体験することを目的に利用される方もおられます。

ケアホーム陽香里ではショートステイ用の４室のお部屋を準備してあります。利用をお考えの方、ぜひ体験してみられませんか。

ケアホーム陽香里（長崎市香焼町 494-7　℡095-871-7222）
料金
水道光熱費　450円/1泊
日用品費　150円/1泊
食費　朝食180円　昼食･夕食440円×喫食数
預かり金手数料　200円/1泊(必要な場合)
クリーニング料　1000円(シーツ類など)

※ご利用の日中事業所への送迎はありません。

# GH 十人町　朝のスタッフさん募集！

グループホーム十人町では　朝支援ができる方を募集しています！！
関心のある方がいらっしゃいましたらご紹介ください。

仕事内容：朝の見守り・送り出し（事業所への出勤を支援）
曜日：月曜日～金曜日（週５日）　回数については相談可能
時間：朝６：００～９：００（１日３時間）
場所：グループホーム十人町（十人町２-４）　駐車場有、車通勤可
お問合せ、ご応募は育成会グループホーム支援センターへ　℡０９５-８４３-１５０５

# おしらせ

社会福祉法人
長崎市手をつなぐ育成会　広報部
長崎市大橋町 19-19
文教カテリーナ1F
Tel:095-845-5677
E-mail:tewotunagu@hi.enjoy.ne.jp

**フラワーアレンジメント・書道**
フラワーは第2、第 4 土曜日の 10:30、書道は第4土曜日の 13:00 から実施中です！
フラワーは1回 1400 円、書道は1回 500 円です。

## 7 月 の 定 例 会

日時：7月17日（水）10:00～12:00 『これでいいいの？わが子への対応』
わが子が困った行動をしたときにとるその対応、もしかすると適切じゃないかも？
生活支援センター会議室（大橋）　※6 月は総会を拡大版定例会とさせていただきます。
定例会へのお申し込み、お問い合わせは啓発事務局　℡845-5677　まで

## 6，7月の本人活動『スマイルくらぶ』の予定

●6/2(日)「父の日のプレゼント＆カード作り」
9:30～14:30,参加費 500 円＋実費
●6/8(土)「ゲーム＆フラワーアレンジメント」
9:30～14:30,参加費 600 円＋実費
※フラワーのみ 10:30～11:30,参加費 400 円＋実費
●6/9(日)「サラダうどん作り」
9:30～14:30,参加費 500 円＋実費
●6/16(日)「クレープ作り」
13:00～15:00,参加費 300 円＋実費
●6/22(土)「フラワーアレンジメント＆書道」
9:30～14:30,参加費ひとり 800 円＋実費
※フラワーのみ 10:30～11:30,参加費 400 円＋実費
※書道のみ 13:00～14:00,参加費 500 円
●6/23(日)「佐賀宇宙科学館①」
募集終了
●7/7(日)「映画」
9:30～14:30,参加費 500 円＋実費
●7/13(土)「ゲーム＆フラワーアレンジメント」
9:30～14:30,参加費 600 円＋実費
※フラワーのみ 10:30～11:30,参加費 400 円＋実費
●7/14(日)「夏野菜カレー作り」
9:30～14:30,参加費 500 円＋実費
●7/15(月・祝)「プラネタリウム鑑賞」
9:30～14:30,参加費 600 円＋実費
●7/21(日)「カラオケ」
13:00～15:00,参加費 300 円＋実費
●7/28(日)「佐賀宇宙科学館②」
募集終了
※7/27 の「フラワー＆書道」はお部屋の空きがなくお休みとさせていただきます

★各活動には定員があります。お申し込み、お問い合わせは啓発事務局まで
📞０９５-８４５-５６７７
メール登録いただければ定期的にご案内をお送りします。お申し込みや確認も便利です。

timecare@nagasakishi-ikuseikai.jp